

## 夏場におけるキャディ業務のガイドライン

2021年6月21日更新

ABCゴルフ倶楽部

マスクを着用していない場合と比べると、心拍数や呼吸数、血中二酸化炭素濃度、体感温度が上昇するなど、身体に負担がかかることがあります。したがって、高温や多湿といった環境下でのマスク着用は、熱中症のリスクが高くなるおそれがあり、夏場におけるキャディ業務として、以下のガイドラインを設けて業務することといたしました。

### <感染が高まるシチュエーション>

1. お客様との会話 (対策) 2m以上の距離を保つての普通の音量の声での会話。
2. クラブ・ボール等の受け渡しでの接触 (対策) 両手に手袋をしての受け渡しで回避。
3. カート運転時の同乗 (対策) カートに同乗している際に会話を極力しない。

お客様との会話はキャディ業務をするうえで不可欠であり、マスクをしていない場合には、感染のリスクがかなり高くなります。

お客さまへは、プレー中にマスク着用してくださいと注意喚起がしにくい場面でもあります。

### <熱中症および感染防止対策ガイドライン(キャディ業務編)>

実施期間：6月21日～8月31日

1. 基本的にマスク着用するが、2m以上の距離が確保できる場合にはマスクは外してもよい。
2. 手袋は必ず着用する。
3. 長距離を走ったり斜面を勢いよく駆け上がったり、下ったりしない。
4. ボールを拭くときはなるべく一声かけて拭く。
5. 危険なプレー以外では大きな声を出さない。
6. カートに乗るときは会話を控えめにする。
7. クラブの受け渡しの際は極力会話を避ける

以上のガイドラインを設けて感染防止・熱中症対策といたしますのでご協力よろしくお願い致します。